

## 読者投稿欄「なまず通信」

神奈川県温泉地学研究所観測だより（以下、観測だより）では、読者の皆さまからの投稿欄を設けています。掲載記事に関するご意見・ご感想はもとより、皆さまが地震や温泉などについて身近に感じている事柄や、温泉地学研究所に対する叱咤激励などいろいろとお寄せいただければと思います。

○原稿は楷書体でお願いします。

○出来るだけ多くの方のご意見を掲載させていただくため、お一人様の文字数を全角で200字程度までとさせていただきます。

○紙面や編集の都合上、お寄せいただいた全ての原稿を掲載出来ない場合や、お送りいただいた文章を当所において一部編集して掲載させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

○お送りいただいた個人情報に関しては、当所において適正に管理するとともに、観測だよりのみに使用し、目的外使用は一切行いません。

### 送付先について

郵送・FAX・フォームメールでお受けしています。宛先は下記までお願いします。

郵送：

〒250-0031

神奈川県小田原市入生田586

神奈川県温泉地学研究所

編集部会 宛

FAX：0465-23-3589

フォームメール：

<https://shinsei.e-kanagawa.lg.jp/kanagawa/uketsuke/dform.do?acs=SF0325>

「お問い合わせ内容」のところに  
ご記入下さい。

### お便りのご紹介

前号（第68号）を送付した際に、読者の皆様からのご意見やご感想をお寄せいただきました。掲載可としていただいたハガキやメール中から一部を紹介させていただきたいと思えます。（前号でお名前の漢字を誤ってしまった部分がありました。心よりお詫び申し上げます。）

田嶋様；

観測だより大変有り難うございました。連載コラム“二ノ平温泉”は私にとりましては耳新しい名称ですので納得しながら拝読いたしました。研究所の益々の発展を祈願いたします。

〔コメント〕

ご感想をいただきまして、また、温かいお言葉、ありがとうございます。

二ノ平温泉につきましては、昭和20年代に開発が進んだことは確かなのですが、いつから独立した名称（？）になって広く定着したのかは、よくわかりません。おそらく昭和（後期）の時代に、箱根十二湯から箱根十六湯に増えた際に二ノ平温泉が加わったようです（参考；箱根二十湯、平野富雄著）。

秋田県 小松様；

貴重な研究物をお送りいただき、ありがたく存じます。

3年前に脊髄狭窄症になり両足全く動かさなくなり歩けない為に、やむなく観測を止めました。最近は経過がよくなって約500mの所、自動車に乗り、観測をしています、90才の老齢ですので、またいつだめになるかもしれません。研究誌を読むのを楽しみにしております。

〔コメント〕

近況をご連絡いただきまして、ありがとうございます。くれぐれも無理をなさぬように、どうかよろしくお願いたします。

私自身も観測することが楽しくてこの道に進んだのですが、最近フィールドに出ることも少し少なくなりました。が、このお便りを見て、ちょっと改めます。

観測だよりにつきましても、皆様に読んでいただけるように、各研究員が努力しておりますが、今後も興味を持っていただけるような記事をご提供できるように心がけていきたいと思えます。

愛知県 久田様；

予知の確立は難しいが、社会の混乱を招かない情報が望まれます。国家的システムとなるように関係者の意見を期待します。

〔コメント〕

激励いただき、ありがとうございます。

かなり難しいことではありますが、おっしゃる通り、情報の提供は大変重要なことだと思っています。予知が難しい中で、どのような情報が出せるのか、また、多様化するニーズの中で、どのような情報が求められているのかなど、複雑な問題もあるのかもしれませんが、そのようなことを意識しているのかはわかりませんが、火山噴火予知連絡会の“火山情報の提供に関する検討会”のような取り組みもあります。このようなことを少しずつ積み重ねていくのも1つの方法なのかもしれません。

### 編集後記

読者の皆様からお送りいただいた

はがき・メール・FAX等のご意見・感想などを掲載させていただきましたが、掲載できなかったお便りがありましたことをお詫び申し上げます。

今号は少しだけコミュニケーション

を意識して、〔コメント〕と称して私見を少しだけ書いてみました。研究所の総意ではありませんので、多少大目に見ていただければ幸甚に存じます。コメントの中身はおかしくても、皆様のご意見やご感想が職

員の励みになっていることは、間違いありません。

この試みがニーズに合っているかどうか…次号でわかると思います。皆様、お便りを頂きまして、ありがとうございました。(原)

## 観測施設一覧

平成31年4月現在

観測施設		所在地	観測項目						
地震・傾斜観測	1	日向	伊勢原市日向字寒沢2192-5	速度	加速度				
	2	温泉地学研究所	小田原市入生田586	速度					
	3	大涌谷	箱根町仙石原字台ヶ嶽1251-1	速度	加速度				
	4	金時	箱根町仙石原字眺石1093-1	速度	加速度				
	5	駒ヶ岳	箱根町元箱根字二夕子裾通110-1	速度	加速度	広帯域	傾斜	雨量	地温
	6	湖尻	箱根町元箱根旧札場164-1	速度	加速度		傾斜		地温
	7	小塚山	箱根町仙石原1296	速度	加速度		傾斜		地温
	8	元箱根	箱根町箱根字屏風流561-1	速度	加速度				
	9	大又次	山北町中川927-1	速度	加速度				
	10	湯河原	湯河原町鍛冶屋951	速度	加速度				
	11	塔の峰	小田原市久野4866-2	速度			傾斜	雨量	地温
	12	岩倉	中井町岩倉寺窪496-2	速度	加速度		傾斜	雨量	地温
	13	寄	松田町寄6232	速度			傾斜	雨量	地温
	14	裾野	裾野市深良字豊後3406-1	速度			傾斜	雨量	地温
	15	下湯場	箱根町仙石原1251-1			広帯域	傾斜	空振	
	16	早雲山	箱根町強羅1300-692			広帯域			
	17	大涌谷地蔵尊	箱根町仙石原1251-1		加速度	広帯域		空振	
水位観測	1	大井	大井町金子2856	水位	雨量	気圧			
	2	小田原	小田原市千代279-1	水位	雨量	気圧			
	3	南足柄	南足柄市内山字摺手1687-3	水位	雨量	気圧			
	4	湯本	箱根町湯本997	水位	雨量	気圧			
	5	真鶴	真鶴町真鶴1179-1	水位	雨量	気圧			
	6	二宮	二宮町百合ヶ丘2-7	水位	雨量	気圧	水温		
光波測量	1	酒匂(光波測距儀)	小田原市酒匂1-1-54		気温	湿度			
	2		米神(反射器)	小田原市米神(米神農道)	距離				
	3		久野(反射器)	小田原市久野4859	距離				
	4		真鶴(反射器)	真鶴町真鶴1200-62	距離				
	5		大井(反射器)	大井町山田1869	距離				
	6		国府津(反射器)	小田原市国府津1133	距離				
	7		曾我原(反射器)	小田原市曾我谷津895-1	距離				
	8		松田山(反射器)	松田町惣領2060	距離				
	9		南足柄(反射器)	南足柄市広町699	距離				
GPS測量	1	真鶴	真鶴町岩244-1	位置					
	2	中井	中井町岩倉寺窪496-2	位置					
	3	山北	山北町山北1301-4	位置					
	4	曾我谷津	小田原市曾我谷津895-1	位置					
	5	開成	開成町吉田島2489-2	位置					
	6	南足柄	南足柄市広町1507	位置					
	7	元箱根	箱根町元箱根102	位置					
	8	大涌谷	箱根町仙石原1451	位置					
リアルタイムGPS	1	上湯場	箱根町仙石原1251-1	位置					
	2	大涌谷	箱根町仙石原1451	位置					
火山ガス・地温観測	1	大涌谷(C)	箱根町仙石原1251-1	地温	火山ガス濃度(H <sub>2</sub> S, SO <sub>2</sub> )				
	2	大涌谷(E)	箱根町仙石原1251-1	地温	火山ガス濃度(H <sub>2</sub> S, SO <sub>2</sub> )				
	3	仙石原	箱根町仙石原981	地温	火山ガス濃度(H <sub>2</sub> S, SO <sub>2</sub> )				
	4	大涌谷	箱根町仙石原1451	地温	可視				
	5	湯ノ花沢	箱根町元箱根湯の花沢120-4	地温	可視				
	6	大涌谷(多項目火山ガス)	箱根町元箱根110-54		火山ガス濃度(H <sub>2</sub> S, SO <sub>2</sub> , CO <sub>2</sub> , H <sub>2</sub> O)				
	7	上湯場(多項目火山ガス)	箱根町仙石原1251-1		火山ガス濃度(H <sub>2</sub> S, SO <sub>2</sub> , CO <sub>2</sub> , H <sub>2</sub> O)				
強震観測	1	二ノ平	箱根町二ノ平1154	加速度					
	2	仙石原	箱根町仙石原106	加速度					

神奈川県温泉地学研究所観測だよりは、従来、「神奈川県温泉地学研究所報告第〇巻第〇号」と表記され、併せて通巻〇号と記載してきましたが、1996(平成8)年発行の通巻第46号以降、「神奈川県温泉地学研究所観測だより通巻〇号」と記載しております。